

自分の命を守るために、大切な人を救うために。



平塚市防災講演会

被災体験を聞く会

「東日本大震災を忘れない」



「聞く」「学ぶ」から始める防災の一步

東日本大震災から間もなく7年。被災地は今なお、長い復興の途上にあります。なぜあれほど多くの犠牲が出たのか、何が足りなかったのか…。大切な人を亡くし、住み慣れた地域を失った被災者の言葉はまさに、震災の教訓にほかなりません。

東海・東南海地震、首都直下地震などの災害が心配される平塚市では、どんな備えが必要なのでしょう。備えの前提となる防災意識は十分でしょうか。

講演会には宮城県で被災した3人が「語り部」として訪れ、自らの経験を話します。まずは被災した人の声に耳を傾けることから、地域防災の足元を見直したいと思います。

日時

2018年

13:30

2/3

(土) 16:00

場所

平塚市中央公民館
大ホール(開場13:00)

入場
無料

申込
不要

先着
650人

お知らせ

防災標語表彰式



平成29年10月4日～11月2日の間、平成30年度の防災標語の募集を行いました。選ばれた方に表彰状をお渡しいたします。

手話・要約筆記



今回の講演会は、聴覚に障害をお持ちの方にもわかりやすいように「手話通訳」と「要約筆記通訳」がつかます。

主催・問い合わせ先

主催：平塚市

共催： 神奈川新聞社  河北新報社

平塚市 防災危機管理部 災害対策課

電話(直通)：0463-21-9734